

[ゲンロク]

2025
OCT
No.476
10
定価 1210Yen

Lamborghini Temerario

猛牛の挑戦

【新たなる主役】 テメラリオ初試乗

【10000rpmの秘密】 新開発V8詳細 / 開発スタッフインタビュー

【時代を築いた存在】 STJに見る、ウラカンの偉大さ

【HVがもたらしたもの】 ウルスSE & ウルス・ペルフォルマンテ



ポルシェ特選ショップ

究極のスーパースポーツを味わう

アストンマーティン・ヴァルハラ

フェラーリF80 / ポルシェ911 Spirit 70

2 010年代のスーパースポーツ界を牽引したアヴェンタドールに代わるランボルギーニのフラッグシップカーだけに、世界的に注目を集めるのも無理はない。ブランドのアイデンティティとばかりに6・5ℓV12自然吸気を守り、電気チカラ(PHV)まで取り入れたレヴェルトは、システム最高出力が怒涛の1015PS(746kW)へ。日本での価格は6543万円(税別)にして、さらに納期も数年待ちがザラと言われる稀有な存在だ。

にも関わらず、いち早く手に入れた1台を積極的にストリートに連れ出して、固有の世界観を、その性能を理解しようと努めるのがハイエンド系輸入車販売店のオートプラザ・ダンクだった。アヴェンタドールを含めたスーパースポーツ勢を数多く取り扱う彼らだけに、次世代の牽引役には興味津々のようだ。

そのうえで、早速、彼らお得意のモディファイを加えてきた。ハイパーフォージドへのホイール変更を主とした足まわりのモディファイだ。とはいえ、一筋縄ではいかない。マツチングノウハウをイチから探るだけにとどまらない難しさがレヴェルトには存在する。なにしろ純正装着されるタイヤは、専用開発だというブリヂストン・ポテンザスポーツの

クラシカルとモダンが融合した

レーシング・エレガンス

HYPER FORGED EMR "Vintage Series" × AUTO PLAZA Dank Lamborghini Revuelto

ランフラットに統一される。ブリヂストンはテクニカルパートナーにして独占サプライヤーとなり、サイズも含めて他の銘柄に履き替えるのは著しく難しくなった。

今回はレヴェルトに用意されるオプションホイール(F・9・5J×21インチ、R・12・5J×22インチ)用の純正装着タイヤを用いる。サイズはF・265/30ZR21、R・355/25ZR22。ホイール側も純正と同じサイズとしてブレーキクリアランスや、ローダウンの塩梅などを詰めていった。なお、純正で車高調を採用するレヴェルトだが、脱着には極めて特殊なSST(特殊工

具)が必要のようで、そこにも難題が付きまತ್ತた。

しかし唯一無二にして時代を先取るコディネートのためなら、どんな高い山を乗り越えるのがオートプラザ・ダンクでありハイパーフォージドである。わずかなローフォルムを伴ってファイティングポーズをとる鮮度抜群の1台となった。

ハイパーフォージドの最新作にして、クラシカルメッシュつばさを持たせたEMRヴェンテージシリーズという選択である。極限までディスク面を薄くして軽やかにみせつつブレーキを露わにする純正ホイールとは真逆の方向に、とても個性的にして何よりも似合う。純正がコンケープで魅せる手法だとすれば、EMRはフラットディスクとディープリムを強調させる方向である。

ディスクをミラーポリッシュで、アウターリムをハイポリッシュで光り輝かせるあたりも巧い。スポークを絶妙に湾曲させながら交わらせる15等配メッシュはどこか有機的で、メッシュデザインならではのレシーな雰囲気がありながら、まるで寶石のような美しさもたえている。この美しき足もと、止まっているときはおろか、朝日を浴びながら走る姿もまたエレガントだった。

もともとメッシュデザインは応力や強度を確保するうえで理にかなっているとして、往年のレーシングホイールで用いられる技術である。その強みはハイパーフォージドも掌握し、十分な性能を盛り込んでいることは間違いない。だからこそサリリと1000PSオーバーのマシンを受け止めることができるのであり、

オートプラザ・ダンクが全幅の信頼を寄せる理由でもある。

EMRはハイパーフォージドの通例に従って、色や仕様、そしてサイズのきめ細かいオーダーメイドを可能とする。だからこそ、レヴェルトを含めてPHVとして新しいスーパースポーツの世界を切り拓くランボルギーニに対して、それを独創的にコディネートする凄腕サードパーティたちとともに、これからも寄り添い高め合っていく。



独創的なメッシュデザインと増やかな色味のおかげで、足もとが眺まばく美しく主張してくる。角度によってクラシカルにもモダンにも見える。レヴェルトは「混合」の意を持つが、指し示すのはパワーレインだけでなく、過去と未来の融合を示しているように思う。



ホイール以外にも排気系モディファイとしてパワークラフト製のハイブリッドエキゾーストシステムに換装。ヘキサゴン(六角形)タイプの純正とは異なる新円のツインテールもまた、EMRと同じくクラシカルとモダンの融合を感じる。



クラシカルへの原点回帰にとどまらず、各スポークを湾曲させながら交わらせるといった新鮮さも盛り込んだディスクデザインを持つ。高い設計開発能力と切削加工技術が融合して生まれた姿カタチだ。センターパットはすっきりとしたサークル形状で、あらゆるP.C.D.に対応する。今回は9.5J×21インチ、12.5J×22インチとなるが、EMRは20〜22インチ、24インチの範疇でサイズオーダーが可能となる。

HYPERFORGED

For The Ultimate Performance and Superior Style

Built to inspire

Innovative design and high standard defines HYPERFORGED WHEELS.
Nothing is compromised in the making of these highquality wheels and it shows.
Travel in style with HYPERFORGED.

Made in Japan



ESR® Disc finish:Paint Black/Gloss Rim finish:Anodized Black/Gloss
F&R: 11.0Jx22 SuperDeepConcave
Audi RS6
Special thanks : CSF-speed

ESR Concave Series
Centerlock

AVAILABLE DIAMETERS
20 21 22



ESR Concave Series

AVAILABLE DIAMETERS
20 21 22



HYPERFORGED

WWW.HYPERFORGEDWHEELS.COM
TEL 072-256-6664
FAX 072-256-6444
HYPER FORGED ALLOY WHEELS inc.